

令和4年度 第2回 大阪市立長吉第二幼稚園 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立長吉第二幼稚園

日 時	令和4年11月25日（金） 午後6時30分～7時30分	
場 所	大阪市立長吉第二幼稚園	
議題	(1)学校運営に関する計画自己評価(中間評価)について (2)本園の取組の具体について	
協議要旨	協議の結果	意見の概要
	<p>(1) ○今年度前期の、学校運営に関する計画自己評価(中間評価)について、取組内容に理解を得ることができた。</p>	<p>○全体を通して、素晴らしい取組を行っていると感じた。ねらいをもち、知・徳・体のバランスを考え、子どもたちを大切に育てていることが感じられた。園で学んできたことを、家庭でも受け継いでいきたい。</p> <p>○小学校とのつながりが深まるよう、幼稚園からアプローチを行っている。七夕の笹を届けた時には、短冊に込めた園児のメッセージを、小学生がよく読んでいた。ソーラン節を通した交流では、小学生も年長者としての自信を味わうことができた。保育所との交流では、子どもも保育者も、互いに刺激を受けることができた。</p> <p>○コミュニケーションがうまく取れない大人が多く、成長過程のどの時点でそうなってしまうのだろうと思うことがある。園児の様々な人との関わりを楽しむ姿を知り、幼児期のそのような経験が大切だと感じる。</p> <p>○様々な栽培活動を通し、保護者も普段食べない食べ物にふれることができ、親子共により経験ができている。生長過程を知ることは学びとなる。実らないこともあるが、失敗もよい経験である。</p>
	<p>(2) ○本園の取組や保護者アンケートについての分析</p> <p>○作品展での幼児の活動や取組についての紹介、作品展観覧</p>	<p>○保護者アンケートでは肯定的な回答が多く、幼稚園の教育を保護者が理解していることが分かる。</p> <p>○子どもにも先生にもいいところがあり、それを生かした保育をしていることを知り、子どもも大人も主体的に活動する姿が素敵だと感じる。</p> <p>○子どもがのびのびと製作や絵画活動を楽しんでいることが作品を通して伝わってきた。</p>
協議資料	<p>○運営に関する計画自己評価(中間評価)</p> <p>○保護者アンケート結果(幼稚園教育について、運動会)</p> <p>○作品展しおり ○園長室だより</p>	
備考	傍聴者[0]名	